令和８年４月１７日

学校施設利用団体責任者　様

宇都宮市立瑞穂野中学校長
関　智則

ＡＥＤの設置及び活用について

日頃から，本校の教育に御支援を賜り，厚くお礼申し上げます。

さて，宇都宮市では，市立小中学校全校にＡＥＤ（Automated　External　Defibrillator：自動体外式除細動器）が設置されています。

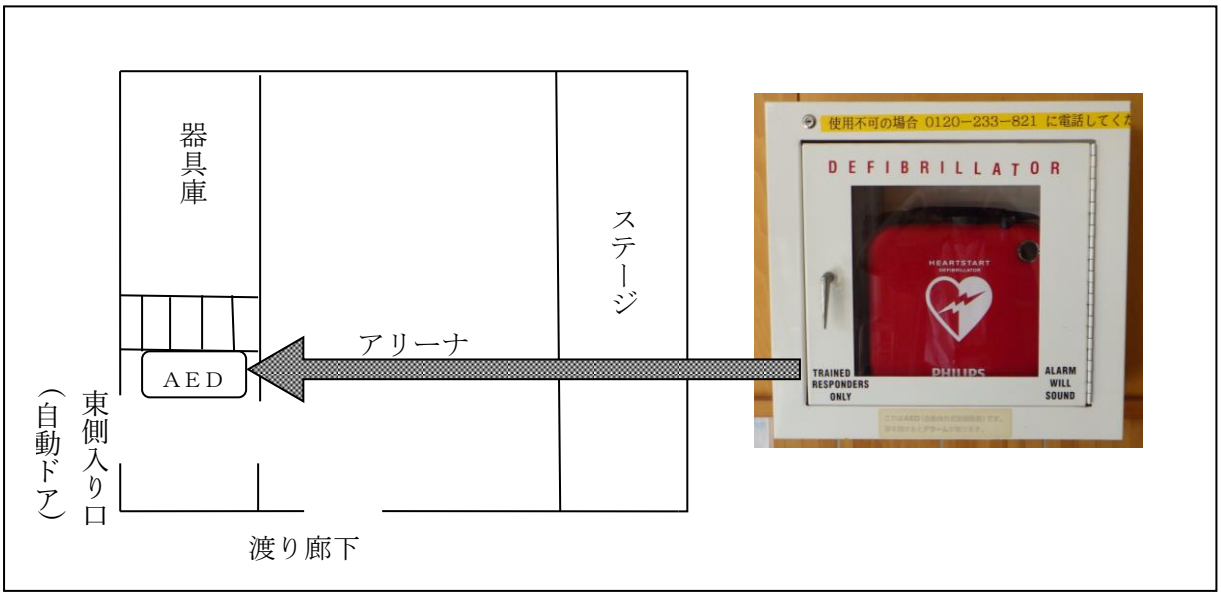
ＡＥＤとは，突然の心停止の際に心臓に電気ショックを与え，心臓の動きを取り戻すための機器であり，また，コンピューターによって心臓のリズムを自動的に調べて，除細動が必要かどうかを音声メッセージで指示してくれますので一般の人でも簡単に操作できるものです。

本校につきましては，下記のとおり設置しておりますので，設置場所を確認いただくとともに，学校施設を使用する際は，事前にＡＥＤ設置場所の鍵を借り，緊急時にはＡＥＤを確実に活用できるよう併せてお願いいたします。また，女子児童・生徒がＡＥＤを必要とした際に，必要に応じ，配慮したＡＥＤの使用が図れるよう対応をお願いします。なお，貴団体関係者にも周知されますようお願いします。

記

１　設置機種　　フィリップス　ハートスタートＨＳ１＋

２　設置場所　　体育館東側入り口（入って左手の壁に設置されています。）



【連絡先】
宇都宮市立瑞穂野中学校
担当　　井澤
℡　６５６―１５８６

ＡＥＤ設置のお知らせ

◆ＡＥＤの設置



宇都宮市では，全公立小中学校にＡＥＤを設置しています。緊急時には児童生徒はもちろん，学校利用団体等にも使っていただくことができます。

◆ＡＥＤとは

突然の心停止は，心臓がブルブルと細かくふるえる「心室細動(しんしつさいどう)」によって生じることが多く，この場合には，できるだけ早く心臓に電気ショックを与え，心臓の動きを取り戻すことがとても重要です。これを除細動といい，この電気ショックを行うための機器をＡＥＤ（Automated External　Defibrillator：自動体外式除細動器）といいます。

ＡＥＤは，コンピューターによって，心臓のリズムを自動的に調べて，除細動が必要かどうかを音声メッセージで指示してくれますので一般の人でも簡単で確実に操作できます。

救急救命士や医師による治療が実施される前に，現場に居合わせた人が心肺蘇生法を行いＡＥＤを活用することで患者の救命率は格段に高くなるといわれています。

◆ＡＥＤの設置場所

学校によって，設置場所が異なりますので，各学校に直接ご確認するか，各学校のホームページで確認してください。また，夜間や休日に学校施設を利用する団体は，事前に学校と連絡を取り，設置場所の鍵の管理等について確認してください。

◆ＡＥＤの使用方法

ＡＥＤは，音声により指示があるため，操作は簡単で誰でも使うことができます。

ＡＥＤを患者に装着すると，ＡＥＤによる電気ショックが必要であるのかどうかを自動的にチェックしてくれるため，電気ショックが必要ない患者に対して作動することはありません。そのため，医学的知識のない方でも安心して使用することができます。

◆救命講習について

市内の各消防署を会場に，毎月第２日曜日に応急手当講習会を開催しています。応急手当（ＡＥＤ使用法を含む）を学ぶことで，救急車が到着するまでの時間を適切な処置で対応できます。申込方法など詳しくは，宇都宮市のホームページ又は直接各消防署までお問い合わせください。

・中央消防署　電話番号：028-625-3453
・東消防署　　電話番号：028-663-0119
・西消防署　　電話番号：028-647-0119
・南消防署　　電話番号：028-653-0119

【問合わせ先】
学校健康課　６３２－２７５６
学校管理課　６３２－２７５９

宇都宮市教育委員会